

2016年11月15日

## 中東及びエマージング地域動向把握のための「定点観測」

株式会社 三菱東京UFJ銀行  
中近東エグゼクティブアドバイザー  
九門 康之

以前住んでいた町や国に一步足を踏み入ると空気の匂いで昔の光景がよみがえってくる場合があります。私にとっては、バハレーン空港に到着した時の潮風と乾燥した中東の香りや、カイロ空港のアフリカを感じさせる砂漠の砂の匂いです。他方、実際の世界は少しずつ変化を重ね、気がつくやうに全く違う世界になっていることも珍しくありません。カイロは急速に都市化し、バハレーン・ドバイ他湾岸諸国には近代的な高層ビルが林立しています。

政治・経済・社会を継続して見守ることで変化を感じ取ること、これが地域モニターの取り組み、即ち「定点観測」です。表面的には長く変化の無い時期や、革命等により急激に政治経済基盤が逆転してしまうこともあります。しかしながら、本質的な変化は表面の平穏さや急激な動きではなくその背後にあります。モニターを続け小さな変化への気付きを積み上げることで、大きな方向性が見えてきます。

定点観測は、政治・経済動向及び地域社会動向を対象とします。マクロ経済動向やミクロレベルでのビジネスの動きを参考にし、地域社会動向は現場で相手と話しをして肌で感じ取ります。その作業は、毎日の一般情報を整理することから始まり、各種統計類の分析、地場コンタクトポイント（中央銀行、コルレス銀行の調査部等）との定期面談、当行の営業担当者との日常会話から情報を収集します。誰が何を言っているのかも重要なポイントです。

中東地域情勢であれば国内外に定点観測をしている機関があります。公益財団法人中東調査会、一般財団法人日本エネルギー経済研究所、中東研究センター(JIME)等、海外ではロンドン The Royal Institute of International Affairs（チャタムハウス）が有名です。

定点観測を行う際の先達の知恵をひとつご紹介致しましょう。どのような情報も、内容の吟味が第一ですが、それに劣らず重要なのが「誰が（どの国が）、何を言ったか」という点です。これはその情報が述べている内容が状況から判断して正しいかどうかという問題ではなく、「（発言者が）どのような立場でそれを行ったか」について考えることを目指します。例えば、エジプト政府が中東の外交問題についてコメントした場合、

その内容の可否より「エジプトが何を言ったか」に注目すると国夫々の立ち位置が判ります。

地域が自己主張を始め、グローバル化した経済が再び地域に回帰する兆しがあります。グローバル経済は標準化と単純化が原則ですが、地域経済は多様性と複合性が基本です。地域情報をステレオタイプ的に丸め上げてしまうのではなく、定点観測をし中身をじっと見つめた上で細かな違いを理解していく根気と努力の重要性が増しているのではないかと思います。

(IIMA メールマガジンへの寄稿)

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、その正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。

Copyright 2016 Institute for International Monetary Affairs (公益財団法人 国際通貨研究所)

All rights reserved. Except for brief quotations embodied in articles and reviews, no part of this publication may be reproduced in any form or by any means, including photocopy, without permission from the Institute for International Monetary Affairs.

Address: 3-2, Nihombashi Hongokucho 1-chome, Chuo-ku, Tokyo 103-0021, Japan

Telephone: 81-3-3245-6934, Facsimile: 81-3-3231-5422

〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町 1-3-2

電話 : 03-3245-6934 (代) ファックス : 03-3231-5422

e-mail: [admin@iima.or.jp](mailto:admin@iima.or.jp)

URL: <http://www.iima.or.jp>